様式第耐震４号

耐震改修工事実施確認書

 　　年　　月　　日

 尼崎市長 様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事実施確認者　氏名 |  |  |
|  | (　　 )建築士　(　　　　　)登録　第　　　　　　号 |
|  | 所属事務所　名称 | 所属事務所　名称 |
|  | (　　 )建築士事務所　(　　　 )知事登録　第　　　　　号 |
|  | 所在地 |  |

（確認・報告内容）

　　年　　月　　日付け尼建指第　　　　号の　で補助金交付決定（□変更）を受けた下記１の住宅に係る耐震改修工事については、下記２の耐震改修計画のとおりに実施されていることを確認したので、補助金交付決定通知書第７項の規定（補助金交付の条件）による耐震改修工事写真を添えて報告します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　住宅 | 所在地（地番） | 尼崎市 |
|  | 所有者 |  |
| ２　耐震改修計画 | （住宅耐震改修工事費補助の場合）□ 交付申請内容の耐震改修計画（交付申請通りの実績報告の場合）□ 軽微変更後の耐震改修計画　（軽微変更をした実績報告の場合） |
|  | （簡易耐震改修工事費補助の場合）□ 耐震改修計画（□ 設計確認なし　□ 設計確認通り　□ 設計確認から変更あり） |
|  | □ 屋根軽量化工事費補助□ シェルター型工事費補助□ 防災ベッド等設置費補助 |
| ３　備考 |  |
| ４　添付資料 | □ 工事写真撮影箇所図※作成要領・耐震改修計画に係る図書の平面図に撮影箇所を図示する。・工事写真との対応がわかるよう補強箇所番号を付して補強箇所を明示し、凡例を設ける等により適宜補強方法を付記する。□ 工事写真（補助金交付の条件により指示された工程ごと）□ 工事実施確認者の建築士免許証の写し（交付申請内容の工事実施確認者から変更した場合のみ）□ 軽微変更（設計確認後の変更を含む。以下同じ。）をした場合は、要綱の「別に定める事項」による、耐震診断報告書及び軽微変更後の耐震改修計画に係る図書その他必要な書類 |

（参考様式）耐震改修工事写真撮影箇所図

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅所在地（地番） | 尼崎市 |
| 住宅所有者 |  |

工事写真撮影箇所図

|  |
| --- |
|  |

※工事写真撮影箇所図の作成要領

**①**

**②**

**③**

**④**

**⑤**

※補強内容

①構造用合板による壁補強

②構造用合板による壁補強

③筋交い(たすき掛け)による壁補強

④筋交い(片筋交い)、構造用合板による壁補強

⑤基礎補修(エポキシ樹脂)

※△は施工方向を表す

※○は接合部補強を行う箇所を表す

・右図の例にならって、耐震改修計画に係る図書の平面図に撮影箇所を図示する。（別紙可）

・補強箇所を明示し、凡例を設ける等により適宜補強方法を付記する。

・次頁以降の工事写真には、工事写真撮影箇所図の補強箇所番号を明示する。

（第　１面／　　面）

（参考様式）耐震改修工事写真

写真No.　　　　工事箇所No.　　　　工事内容（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
|  |

写真No.　　　　工事箇所No.　　　　工事内容（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
|  |

※　写真枚数が多いときは、この用紙をコピーの上、お使いください。

※　工事写真は、補助金交付の条件に従い、工程ごとに施工前後及び施工中の写真を添付してください。

（第　　　面／　　面）